

●まちのできごと

8/21-22 災害について学ぶ

中央公民館講堂で地域づくり協会研究員の神谷政人さんを講師に招いて「実験でわかる！自然災害」が開催され、風水害や地震の起こるしくみを学びました。

児童たちは台風で海面が持ち上がるメカニズムや、高地ではお菓子の袋がパンパンに膨らむ気圧の変化などを機材を使って確認しました。

液化化現象の実験では、実験器具を揺らすと下水道管に見立てた管が浮き上がり「すごい！こんなことが起きたら大変だ！」と声があがりました。



▲気圧の変化で海面が持ち上がる様子を観察

8/24 牧ふれあいフェスタ

牧ふれあいフェスタが牧地内で開催されました。この催しは、3世代交流を目的として実施され、今年で6回目の開催となりました。

メイン会場では焼いたアユや素麺、かき氷などが提供され、訪れた人のお腹を満たしました。

また、毎年恒例のマスつかみ大会では、会場近くの用水路と会場内のプールに約1,000匹放流されたマスを子どもたちが手や網でバケツ一杯に捕まえ、満面の笑みを浮かべていました。



▲マスつかみ大会 たくさん捕まえたよ

9/1 総合防災訓練

結小学校で安八町総合防災訓練が実施され、住民の方々をはじめ約400人が参加しました。この訓練は、南海トラフ地震により震度6強が計測された想定のもと行われました。

今回の訓練では、煙体験や避難所居住スペースの確認、搬送法、応急手当、ガスユニット設営、携帯電話・災害用伝言板などの体験が行われました。

避難所の居住スペースが思いのほか狭いことを確認した参加者は、地震災害時にできるだけ避難しなくて済むように自宅の耐震について考えていました。



▲避難所での居住スペースの大きさを確認

9/16 敬老祝賀式

中央公民館大ホールで敬老祝賀式が行われ、町内の75歳以上の方が出席されました。

式では、記念品の贈呈や小学生による感謝の作文朗読などが行われました。

また、催し物として大道芸人タックさんの芸や工作太郎さんのお笑い歌謡ショー、岐阜プラスオルケスターによる公演が行われました。

皆さんこれからも、元気に長生きしてください！



▲万歳三唱